

## 過去工事証明書

複数の管理者等が置かれている場合は  
全員分の情報を記入

証明申請者	住所又は主たる事務所の所在地	東京都千代田区〇〇〇
	氏名又は名称及び法人にあっては、その代表者の氏名	マンション 花子
	マンションの所在地	東京都千代田区〇〇〇

建物登記簿上の所在地を記入

地方税法附則第 15 条の 9 の 3 第 1 項に規定する工事より前に行った地方税法施行令附則第 12 条第 48 項第 1 号イに規定する工事

工事の種別及び工事完了年月日	マンションの建物の外壁について行う修繕又は模様替	〇〇年 〇月 〇〇日
	マンションの建物の直接外気に開放されている廊下、バルコニーその他これらに類する部分について行う防水の措置を講ずるための修繕又は模様替	〇〇年 〇月 〇〇日
	マンションの建物の屋上部分、屋根又はひさしその他これに類する部分について行う防水の措置を講ずるための修繕又は模様替	〇〇年 〇月 〇〇日
工事の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁のタイル張り補修</li> <li>・バルコニーの床防水工事</li> <li>・屋上防水工事（露出）</li> </ul>	

工事を行ったマンションの建物の部分や工事の内容について具体的に記入

上記のマンションが地方税法施行令附則第12条第48項第1号イに掲げる要件に該当することについて証明します。

実際に証明した日（書類作成日）を記入

証明年月日	〇〇年〇月〇〇日	印
-------	----------	---

(1) 証明者が建築士事務所に属する建築士の場合

証明を行った建築士	氏名	印	
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
証明を行った建築士の属する建築士事務所	名称		
	所在地		
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別		
登録年月日及び登録番号			

(2) 証明者がマンション管理士の場合

押印は認印でも可

証明を行ったマンション管理士	氏名	過去工事 太郎	印
	登録番号	第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号	

(用紙 日本産業規格A4)